令和３年度　六ツ美南部小学校の教育

六ツ南子の将来を見据え、
「自ら考え、動き出し、共に社会をよりよく生き抜く力をはぐくむ」教育を

１　本校の教育目標

人間尊厳の基盤に立ち、知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざします。めざす子供の姿は、次のとおりです。

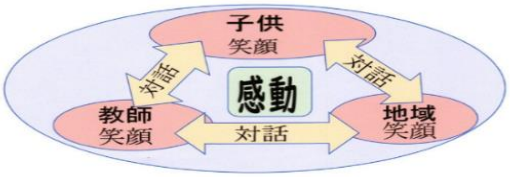
（１）学ぶ楽しさを知り、自ら考え、主体的に学び合う子供
（２）思いやりと礼儀・節度をそなえ、共に心豊かに生きる子供
（３）心や体を鍛え、たくましく、しなやかに動き出す子供

２　本年度のスローガン

六ツ南プロジェクトⓂⓃⓅ
「笑顔」「対話」「感動」を毎日　自ら考え、共に動き出す六ツ南子

３　学校経方針

（１）すべての子供が安心して「笑顔」で生活でき、級訓・学年目標・スローガンを大切にして居場所のある学校づくりに努めます。
（２）子供・教師・地域が「対話」によって信頼関係を築き、人間性豊かな学校にするよう努めます。
（３）「子供は地域の宝」をモットーに、１人の子供を全教職員で教育にあたり、「感動」が生まれる学校づくりに努めます。



４　本年度の最重点努力目標

（１）基本的な生活について
・　男女混合の考えを重視し、互いに「伝える」ことを通じて素直な気持ちで人とかかわることができ、自ら考え、判断できる機会を設け、共に動き出す子供を育成します。
（２）学び方改革について
・　マイタブレットを活用して基礎・基本的な知識・技能の習得と、それをベースに思考力・表現力・判断力を育み、子供の価値判断と意思決定を引き出し、自己肯定感を高めるために教師が認めていきます。
（３）すべての子の教育の保障について
・　生活アンケートから声を拾うだけでなく、支援が必要な子供の声、不安や悩みを持つ子供の声、いじめと判断できる問題事案が発生した場合など、学年で共有、担当者と今後の手だての検討し、ケース会議をもとに、必要に応じて関係機関（＋ＳＣ）と連携しながら、個に寄り添い、個を大切にした指導をします。
（４）子供たちの安全・安心を
・　地域との対話、連携をより強化し、日課の見直し・部活指導の時間の短縮・「ノー宿題デー」の設定による子供たちの放課後の安全・安心を図る方策（遊び方、生活ルール、ＩＣＴ・携帯マナー等）を共有します。